

【出題意図】

文章を正しく理解した上で、具体例と関連付け、自分の考えを論理的にかつわかりやすく記述することができるかを問う。

問1

〈顔〉の贈与が〈死〉の贈与であること、それによって死者が忘却を免れることができることについて、課題文の内容と関連させつつ、わかりやすく説明できるかどうかを問う。もっとも〈私〉らしい部位である〈顔〉を他者へ贈与することは自己の〈死〉に繋がることであり、それにより大きな負債を抱えた被贈与者が贈与者の精神を引き継ぐことで、贈与者は忘却を免れることができることについて、課題文の内容に基づき正確に理解できているか、その理解度と説明力・表現力を測る。

問2

アンパンマンによる〈顔〉の贈与が有する比喩的意味をふまえ、私たちが他者と深くつながるための方法とその意味・大切さについて、自身の思考を展開できるかを問う。挙げる例は何でもよい。交換と贈与の違い、自己にとってかけがえのないものを贈与することによる他者との深い繋がり成立、それによる社会の維持・発展等などについて、多面的な視点に基づくバランスのとれた考察を求めたい。

【採点基準】

大きくは、次の4点に留意する。

- ①課題文について正しく読み取れているか（文章読解力）。
- ②設問に的確に対応した解答をしているか（問題把握力）。
- ③自己の考えを論理的に構築できているか（論理構築力）。
- ④適切かつわかりやすく表現できているか（文章表現力）。

【解答例】

問 1

個別の解答が予想されるため解答例は示さない。

問 2

個別の解答が予想されるため解答例は示さない。